



・それぞれの検討案を確認 ・設置する遊具などの施設を選出 ・話し合った検討案のまとめを発表

新しい公園名称が決定しました

「(仮称) 原北田公園」は大原校区のみなさまに親しまれる公園になるよう、校区の木である「ハナミズキ」を公園名にいたした“大原ハナミズキ公園”に決定しました。



3世代が憩える広場

“大原ハナミズキ公園”



ハナミズキ(ミズキ科ミズキ属ヤマボウシ亜属 別名:アメリカヤマボウシ)
北アメリカ原産。日本における植栽は、1912年に当時の東京市長が、アメリカ合衆国ワシントンD.C.ヘサクラ(ソメイヨシノ)を贈った際、1915年にその返礼として贈られたのが始まり。

予告

最終回となる次回のワークショップでは、これまでのみなさんの意見をふまえた最終計画案(プラン)を提示し、平面図や3DCGムービーにより最終確認を行います。

また、公園完成後の地域での活用や取り組みについてのアイデアを話し合いますので、小さいお子さんから幅広い世代の方の多数の参加をお待ちしています。

なお、今回のワークショップで提示した2案の検討案をムービーで閲覧できます。是非ご覧ください。

YouTubeで検索!

YouTube (仮称) 原北田公園ワークショップ 検索

次回はみなさんの最終プランを確認します!
どなたでも参加できます。



最終回のお知らせ

第4回

「これがみんなの新しい公園です」

平成26年10月4日(土) 開始10:00~12:00

会場: 大原公民館

担当: 福岡市住宅都市局みどり整備課 高宗・伊藤・浜部
電話: 092-711-4410 FAX: 092-733-5590
メール: midoriseibi.HUPB@city.fukuoka.lg.jp

(仮称) 原北田公園整備 ワークショップニュース

3

福岡市では、早良区大原校区(原3丁目)に新しく「(仮称) 原北田公園」の整備計画を進めています。地域の皆さまに親しまれる公園になるよう、地域、行政、専門家が一緒になって10月まで約4回にわたり、計画案づくりのワークショップ(話し合い)を開催します。どなたでも参加できます。多数の参加をお待ちしています。

ワークショップスケジュール

9月6日(土)に第3回(仮称) 原北田公園整備ワークショップを開催しました。計13名のみなさんが参加し、検討案2案をもとにグループで新しい公園の具体的なまとめを行いました。

- 1 みんなで新しい公園について語りましょう
平成26年7月12日(土)
10:00~12:00 大原公民館 済
- 2 グループで新しい公園のすがたを描きましょう
平成26年8月2日(土)
10:00~12:00 大原公民館 済
- 3 みんなの計画案をまとめましょう
平成26年9月6日(土)
10:00~12:00 大原公民館 済
- 4 これがみんなの新しい公園です
平成26年10月4日(土)
10:00~12:00 大原公民館

当日のスケジュール

- スケジュール・第2回のふりかえり(10:00~10:20)
- 検討案の提示(10:20~10:35)
- グループ作業
・検討案を具体的にまとめよう!(10:35~11:40)
- 発表・まとめ(11:40~12:00)

検討案の確認をしました

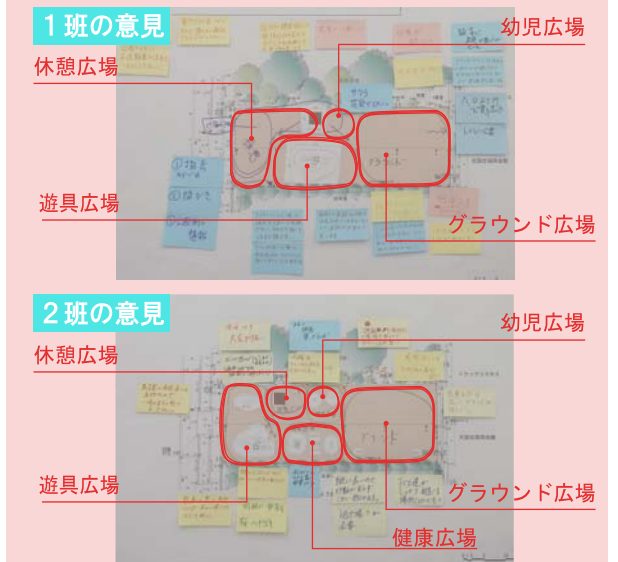
これまでのワークショップをふりかえり、みなさんの意見の再確認を行った後は、前回の各班の意見をふまえた検討案(プラン)を2案提示しました。



・これまでのワークショップのふりかえり

第2回のふりかえり

「新しい公園のすがた」をグループでイメージしました。



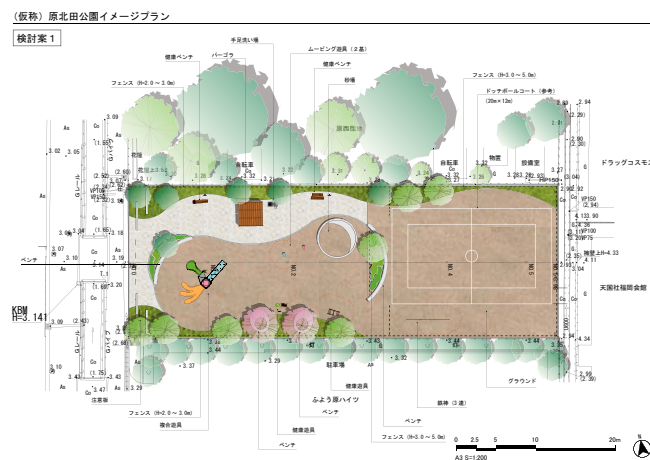
検討案を具体的にまとめよう！

第2回までに出示されたイメージをふまえた検討案（プラン）を2案提示しました。それぞれの案についてグループごとに話し合い、どちらの案をベースに進めるかを決定しました。

各グループとも検討案1を選択し、具体的にプランをまとめました。

検討案1

- 1班の意見をもとに遊具広場をひとつのゾーンにまとめた体系的なプラン



全体鳥瞰イメージ（南西方向より）

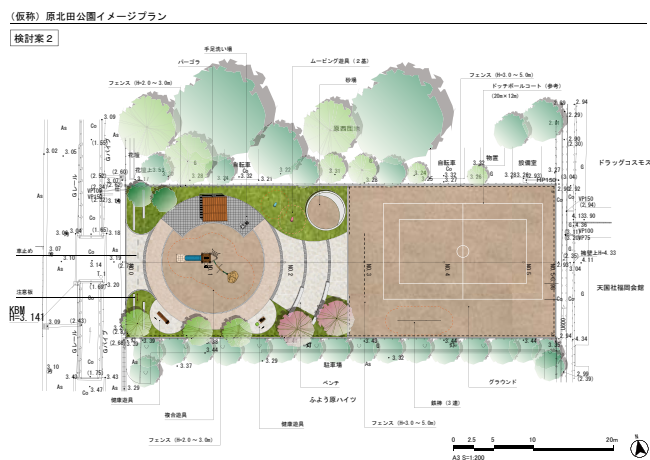


西側エントランスイメージ

▼2班とも **検討案1** をベースにプランをまとめました。

検討案2

- 2班の意見をもとに3世代が交流できるプラン



全体鳥瞰イメージ（南西方向より）



西側エントランスイメージ

意見の集約

グラウンド広場

- 3.0m ~ 5.0m のフェンスを全体予算とのバランスを考慮し下記優先順位をもとに設置する
 - ①駐車が隣接しているふよう原ハイツ側（南側）
 - ②原西団地側（北側）
 - ③遊具広場との境界及び東側境界
- 25.0m→30.0m 程度に広くする
- 日陰になるベンチをグラウンドにも設置

遊具広場

- 複合遊具（中サイズ）、ムービング遊具、健康遊具、鉄棒を設置
- 休憩所は屋根付きの東屋、または立体形状日よけのシェルターを設置
- 駐輪場の設置
- 砂場は衛生面を考慮し設置しない
- フェンスの高さは2.0m

安全・安心

- ふよう原ハイツ側の生垣の対処
- 避難通路（非常扉）の設置

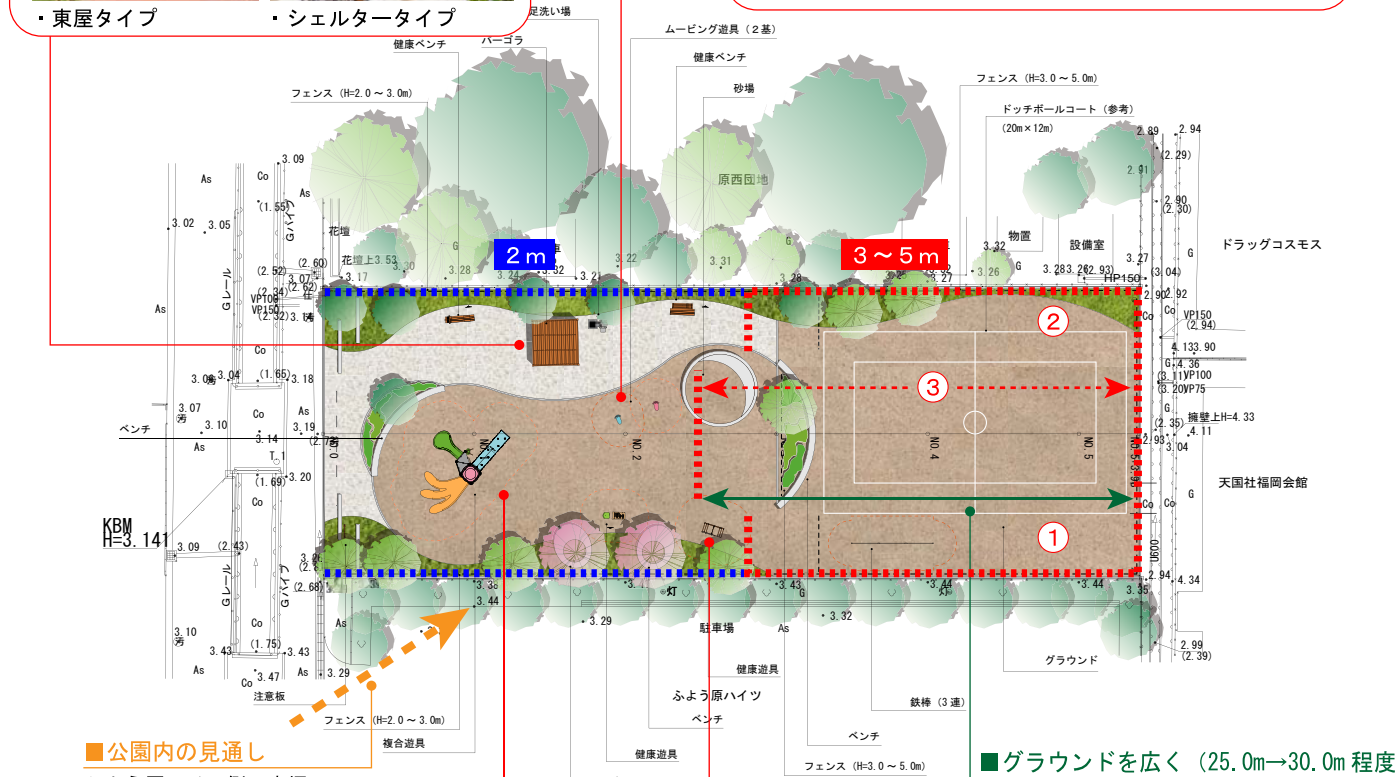
管理組合に依頼が必要

■休憩所イメージ



東屋タイプ シェルタータイプ

■ムービング遊具イメージ



■公園内の見通し

ふよう原ハイツ側の生垣の対処は管理組合に依頼が必要

■複合遊具イメージ



※遊具などの施設は今回のみなさんの要望をもとに全体予算とのバランスを考慮して決定を行います。

■健康遊具イメージ



足ツボ踏み 腹筋ベンチ 背のばしベンチ

